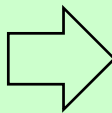


## 大規模ほ場整備と営農組織化によるコスト低減の取り組み N 営農組合

### 経営体の概要

事業実施前 設立年度:平成12年 基幹作物:水稲 農家戸数:6戸		事業実施後 基幹作物:水稲、大豆、作業受託 経営面積:17.5ha(集落水田面積27ha) 農家戸数:6戸
---	---	--

### 取組の経緯と営農転換のポイント

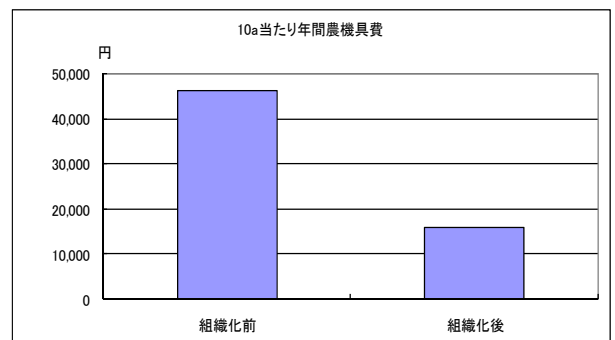
大区画ほ場整備を契機として集落内の6戸の農家が機械共同利用組合を設立し、従来の自己完結型営農から大型農業機械の共同利用に切り替え、機械経費を大幅に削減。

現在では集落営農組合にステップアップし、集落営農の担い手として活躍している。

### 営農改善のポイント

#### ①省力化

水稲主要4作業(耕耘・代かき・田植え・収穫)の農業機械を共同化したことにより、10a当たり農機具に要した年間経費は、組織化前に対して65%削減することができた。



#### ②単収・品質の向上

排水良好な大区画ほ場を集積可能となったため、大豆の収量・品質が安定した。

また、組合員だけでなく、それ以外からも大豆栽培を受託することで、地区内の生産調整の実施に貢献している。

#### ③その他

機械共同組織のノウハウとその信用のもと、単式簿記ながら経理手法を改善することで「経理一元化」を実現し、この対策の担い手要件を満たす集落営農組織へステップアップした。

現在では水稲の全面受託はもちろんのこと、大規模ほ場の整地作業や畦畔補修を一手に受託し、農地のメンテナンス役としても重要な役割を果たしている。



経理一元化のための会計研修

### 事業概要

事業種 国営かんがい排水事業  
 関係市 新潟市、新発田市、聖籠町、阿賀野市  
 受益面積 10,531ha  
 事業期間 昭和63年度～平成18年度  
 事業目的 かんがい排水、農地防災排水  
 主要工事 排水機場、排水路改修



#### <問い合わせ先>

北陸農政局 農村計画部  
 資源課 営農指導第1係  
 TEL:076-232-4533

(22年調査時点)